

令和5（2023）年度

学生募集要項（二次募集）

愛知県立大学大学院 看護学研究科
博士前期課程

出願期間	令和5（2023）年1月4日（水）～1月12日（木）
試験日	令和5（2023）年2月11日（土）
合格発表日	令和5（2023）年2月22日（水）
入学手続期間	令和5（2023）年3月3日（金）～3月6日（月）

愛知県立大学大学院
看護学研究科

お知らせ

I 入学試験中止又は試験開始時刻変更等のお知らせについて

台風・雪・地震等による災害、試験実施上の事故などの事情により、試験が所定の期日に実施できない場合又は交通機関の乱れ等による試験開始時刻変更のお知らせは下記のサイトで情報提供します。
なお、再試験の場合は原則、その翌日以降に実施します。

【スマホ・携帯電話サイト（緊急連絡システム）】

URL <https://daigakujc.jp/aichi-pu/>（携帯電話・スマートフォン・パソコンからアクセスできます。）

※携帯電話・スマートフォンで読み取れます。



II 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

【利用目的について】

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要な応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

【第三者への個人情報の提供】

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

〔問い合わせ先〕

愛知県立大学 守山キャンパス 学務課

〒463-8502

名古屋市守山区上志段味東谷

TEL: 052-778-7101 Email: angakumu@nrs.aichi-pu.ac.jp

※事務取扱時間は9:00~17:30です。土日祝日及び年末年始（12/28~1/3）を除きます。

目 次

I	愛知県立大学大学院看護学研究科博士前期課程学生募集要項（二次募集）	2
II	出願手続	4
III	出願、受験上の諸注意	4
IV	障害等を有する入学志願者との事前相談について	5
V	入学検定料	5
VI	入学試験	6
VII	合格発表	7
VIII	入学手続	7
IX	授業料	8
X	入試結果の開示	8
XI	長期履修制度	9
	【募集要項2 出願資格（9）】による出願資格の事前審査について	10
	【募集要項2 出願資格（10）】による出願資格の事前審査について	10
	愛知県立大学大学院看護学研究科の案内	12
	授業科目・担当教員一覧	13
	（参考）履修ガイド	18
	研究指導担当教員一覧	20
	本学所定用紙（切り取って使用してください） 入学願書、個人調書、研究計画の概要、受験写真票・受験票及び入学検定料の振込依頼書	
	〈スマホ・携帯電話サイトによる合格者受験番号情報の提供について〉	
	〈本学近辺における勧誘等にご注意ください〉	

I 愛知県立大学大学院看護学研究科 博士前期課程 学生募集要項（二次募集）

1 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
看護学	若干名（注）

注：上記募集人員には、社会人特別選抜（注5参照）の若干名を含みます。

募集する専門分野・研究分野（授業科目については13ページ以降を参照してください。）

○看護基礎科学

研究分野：基礎生体科学、基礎健康科学

○総合看護学

研究分野：基礎看護学

○臨床看護学

研究分野：成人急性期看護学、成人慢性期看護学、小児看護学

○広域看護学

研究分野：地域・国際看護学（公衆衛生看護高度実践コース除く）

○ウィメンズヘルス・助産学

研究分野：ウィメンズヘルス・助産学

※看護教育学、看護管理学、老年看護学、精神看護学については募集しません。

専門看護師コースとして、成人慢性期看護学にがん看護専門看護師、小児看護学に家族看護専門看護師、老年看護学に老人看護専門看護師、精神看護学に精神看護専門看護師の教育課程があります。看護管理学には認定看護管理者コースがあります。また、ウィメンズヘルス・助産学には高度実践コースがあり、所定の科目の履修により助産師国家試験の受験資格を得ることができます。さらに地域・国際看護学の公衆衛生看護高度実践コースでは、所定の科目の履修により保健師国家試験の受験資格を得ることができます。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 日本の大学を卒業した者及び令和5（2023）年3月までに卒業見込みの者

(2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5（2023）年3月までに授与される見込みの者

(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者

※「外国において、学校教育における16年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者

(5) 日本において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものを受けたものに限る。）において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5（2023）年3月31日までに授与される見込みの者

(7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5（2023）年3月31日までに修了見込みの者

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

(9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5（2023）年3月31日までに22歳に達するもの

(10) 次のいずれかに該当する者であって、愛知県立大学の定める単位を優秀な成績で修得したと本学大学院が認めたもの

- ア 大学に3年以上在学した者
- イ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
- ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
- エ 日本において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

注1：出願資格(8)の文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)とは、旧大学令による大学、各省庁組織令・設置法による大学校等を卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者

注2：出願資格(9)、(10)に該当する者は、事前審査を行います(10ページ参照)。

該当者は、ウェブページから事前審査書類をダウンロードし、令和4(2022)年12月2日(金)までに提出してください(10ページ参照)。

注3：専門看護師コース又は認定看護管理者コースを希望する者は、本大学院の出願資格を満たすとともに、日本国の看護師免許を有し、当該領域において常勤看護師として3年以上の実務経験を有すること。

なお、専門看護師の資格は、当該コースを修了後、所定の実務研修を経て認定審査を受験することができます。また、認定看護管理者は日本看護協会が定める受験資格を満たせば、研究・認定看護管理者コースのいずれのコースの修了でも受験することができます。詳細は本募集要項の看護学研究科(博士前期課程)の案内(12ページ)を参照してください。

注4：ウィメンズヘルス・助産学研究分野(高度実践コース)ならびに地域・国際看護学研究分野(高度実践コース)を希望する者は、本大学院の出願資格を満たすとともに、日本国の看護師免許を有する、または看護師国家試験の受験資格を有すること。

注5：社会人特別選抜に出願できる者は、上記の出願資格を有する者で、看護師、保健師又は助産師の免許を有し、看護関係業務の実務経験(准看護師の経験を含む)が10年以上あり、かつ研究課題を持ち、意欲的に学ぶ姿勢がある者。

3 出願書類

(1) 入学願書(本学所定用紙)

(2) 入学検定料納付証明書(入学願書の所定欄に貼付)

(3) 個人調書・研究計画の概要(本学所定用紙)

日本語に限ります。職歴がない場合は「なし」と記入してください。本学大学院で行いたい研究の抱負と研究計画を書いてください。

(4) 受験写真票及び受験票(本学所定用紙)

所要事項を記入し、写真<出願前3か月以内に撮影した無帽上半身正面のもの(縦4cm×横3cm)>を貼付してください。

(5) 最終学歴の卒業(見込み)証明書

(6) 最終学歴の成績証明書

出身大学長又は専修学校の長が作成したものを提出してください。

なお、卒業見込みの者は、成績及び単位修得見込み証明書を提出してください。

(7) 受験票送付用封筒

封筒(本学所定のもの)に、郵便番号、住所、氏名を明記し、切手344円分を貼付してください。

(8) 看護師、保健師又は助産師免許証の写し

社会人特別選抜に出願する者、および専門看護師コース又は認定看護管理者コースを希望する者で、最終学歴が一般大学の場合に提出してください。また、最終学歴が一般大学でなく、卒業見込み証明書が出願時まで提出できない場合も提出してください。

注1：各種証明書等に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、戸籍抄本・住民票など改氏名したことを証明できる書類をあわせて提出してください。

注2：外国の大学の卒業証明書及び成績証明書には、日本語訳を添付してください。

また、原本が一通しか発行されない場合は、出願時に写しを提出するとともに試験日当日の受付時に原本を持参してください(期限厳守)。

注3：外国人留学生は、下記の書類、手続き等も別途必要となります。

①入学手続日までに「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」の定めるところにより、大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。

②国籍を証明するもの

外国人登録原票記載事項証明書、パスポートのコピーなど。

③受入れの承諾等

指導を受けようとする教員の受け入れの承諾、若しくは受け入れが可能であることを示す書類又は電子メール等のコピーなど。

④外国の大学の卒業証明書及び成績証明書には、日本語訳を添付してください。

また、原本が一通しか発行されない場合は、出願時に写しを提出するとともに試験日当日の受付時に原本を持参してください（期限厳守）。

注4：本学（愛知県立看護大学・愛知県立看護短期大学を含む）卒業生は（5）卒業証明書および（6）成績証明書の提出は不要です。

Ⅱ 出願手続

1 出願期間

令和5（2023）年1月4日（水）から令和5（2023）年1月12日（木）まで（最終日の17時までに必着のこと）

2 出願方法

出願書類を本学所定の封筒により「書留速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送するか、守山キャンパス学務課（大学院担当）まで持参してください。ただし、出願期間中の平日9時30分～17時までに提出すること。

3 出願書類送付先

〒463-8502（個別郵便番号のため住所の記載は不要）

名古屋市守山区上志段味東谷 愛知県立大学 守山キャンパス学務課

4 受験票の発送

令和5（2023）年1月下旬発送予定

令和5（2023）年1月27日（金）になっても受験票が届かない時は「愛知県立大学 守山キャンパス学務課」に電話で照会してください。

5 志望する研究指導担当教員との事前面談について

志願者は、令和4（2022）年12月21日（水）までに志望する研究指導担当教員（20, 21ページ参照）に直接連絡をとり、必ず事前面談を受けてください。

お問い合わせ：愛知県立大学 守山キャンパス 学務課（e-mail: angakumu@nrs.aichi-pu.ac.jp）

ただし、Ⅰ募集要項 2出願資格（9）又は（10）に該当する者は、令和4（2022）年12月2日（金）までに入学試験出願資格認定申請書を提出してください。

なお、指導教員については、入学後に最終決定します。

Ⅲ 出願、受験上の諸注意

1 出願書類に不備、記載漏れのあるときは受理しません。また、出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

2 出願手続後は、書類の変更、検定料の払戻しは行いません。また、提出された出願書類は一切返還しません。

3 出願に際しての問い合わせは、守山キャンパス学務課に電話又はメール又は郵便で行ってください。ただし、郵便での問い合わせには、必ず返信用封筒（住所、氏名、郵便番号を明記し、返信用切手84円分を貼付したもの）を同封してください。

4 住所を変更したときは、変更内容（連絡先電話番号も記入）を郵便で、速やかに守山キャンパス学務課まで送付してください。

5 試験当日は、本学が交付した「受験票」及び筆記用具を必ず持参し、試験開始15分前までに試験室へ入室してください。なお、携帯電話等を時計として使用することはできません。

6 試験当日は、試験室等の案内を掲示しますので、それに従い入室してください。

7 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始30分以内の遅刻に限り、受験を認めます（試験時間の延長は認めま

せん)。ただし、面接試験は遅刻を認めません。

- 8 試験当日は、車の乗り入れができます。
- 9 昼食は各自持参してください。

IV 障害等を有する入学志願者との事前相談について

障害がある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがある場合は、出願の前に必ず本学に申し出てください。

- 1 相談の方法
申請書（様式任意）及び健康診断書等必要書類を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。
- 2 相談の時期
令和4（2022）年12月19日（月）まで

V 入学検定料

- 1 入学検定料
30,000円
- 2 振込期間
令和4（2022）年12月15日（木）から令和5（2023）年1月12日（木）まで
ただし、出願書類は令和5（2023）年1月12日（木）17時本学必着であることを考慮の上、早めに振込んでください。
- 3 振込場所
別添の振込用紙により、全国の金融機関（普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗）の窓口で、お振り込みください。
ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。なお、ゆうちょ銀行・郵便局及びコンビニでは取り扱いません。
- 4 振込方法等
 - (1) 入学検定料は、この募集要項に綴じ込みの「振込依頼書」を使用して振り込んでください。
 - (2) 「振込依頼書」の「ご依頼人」欄に志願者の氏名・住所・電話番号を、また「振込金受取書」及び「入学検定料納付証明書」の「ご依頼人」「氏名」欄には志願者の氏名を黒のボールペンで正確に記入してください。
 - (3) 振込を済ませたら、必ず「入学検定料納付証明書」の「出納済印」欄に金融機関の押印があることを確認してください。
 - (4) 振込用紙は、機械で処理しますので、汚したり、曲げたりしないでください。
 - (5) 「入学検定料納付証明書」は、入学願書の「入学検定料納付証明書貼付欄」に貼付してください。
 - (6) 振込手数料は、志願者本人の負担となります。
 - (7) 納付した入学検定料は、還付しません。
- 5 振込依頼書の整理番号（コード）

	整理番号（コード）
看護学研究科（博士前期）	821

- 6 次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、令和4（2022）年12月7日（水）までに問い合わせてください。
 - (1) 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
 - (2) 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
 - (3) 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者問い合わせ先：長久手キャンパス 学生支援課（電話 0561-76-8828 平日9：00～17：30）

VI 入学試験

1 試験科目等

学力検査及び面接の得点並びに出願書類審査を総合して行います。なお、いずれかの得点が著しく低い場合は、合計得点にかかわらず不合格とします。

(1) 一般

	期日	試験科目 (配点)	時間
学力検査	令和5 (2023) 年 2月11日 (土)	英語 (100点)	10 : 30～11 : 30
		志望別看護学 (100点)	12 : 00～13 : 00
面接		複数の面接員により、一人15分程度で実施します。 (45点)	14 : 00～

注1 : 志望別看護学は日本語による試験です。

注2 : 面接は日本語により行います。

注3 : 英語については、英和辞書1冊のみ持ち込み可 (ただし電子辞書は不可) とします。

注4 : 外国人留学生は、英語を日本語に替えることができます。希望者は出願時に、守山キャンパス学務課に申し出てください。

注5 : 面接は以下の項目について主に行います。

- ・大学院志望動機ならびに意欲
- ・専門領域での臨床 (実習) 経験や研究 (卒業研究) 内容
- ・専門領域での学修の計画

(2) 社会人特別選抜

	期日	試験科目 (配点)	時間
学力検査	令和5 (2023) 年 2月11日 (土)	小論文 (100点)	10 : 30～11 : 30
		志望別看護学 (100点)	12 : 00～13 : 00
面接		複数の面接員により、一人15分程度で実施します。 (45点)	14 : 00～

注1 : 小論文及び志望別看護学は日本語による試験です。

注2 : 面接は日本語により行います。

注3 : 面接は以下の項目について主に行います。

- ・大学院志望動機ならびに意欲
- ・専門領域での臨床 (実習) 経験や研究 (卒業研究) 内容
- ・専門領域での学修の計画

2 試験場 (裏表紙の地図を参考にしてください。)

愛知県立大学 守山キャンパス 講義棟
名古屋市守山区上志段味東谷

Ⅶ 合格発表

令和5（2023）年2月22日（水） 14時（予定）

- 1 本学守山キャンパス管理棟正面玄関前に掲示するとともに、合格者に入学許可通知書を郵便で送付します。
- 2 電話等による問い合わせには、一切応じられません。
- 3 携帯電話サイトによる合格者受験番号情報の提供については、最終ページを参照してください。

Ⅷ 入学手続

- 1 合格者は本学所定の入学料納入通知書により入学料を納付したうえで、手続期間内に角型2号封筒に所定の入学書類及び入学料納付証明書を同封し、「書留速達郵便」で郵送してください（金額は令和4（2022）年度入学生のもので、改定されることがあります）。

なお、入学手続期間に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱うことがありますので、郵送については所要日数を十分に考慮し、早めに発送してください。

また、入学手続を完了し、入学許可を得た人であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和5（2023）年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

入学手続期間	令和5（2023）年3月3日（金）から令和5（2023）年3月6日（月） 最終日の17時までに必着
郵送先	〒463-8502（住所記載不要） 名古屋市守山区上志段味東谷 愛知県立大学 守山キャンパス学務課 ※封筒に「大学院入学手続書類在中」と朱書きすること
入学料	282,000円
問合せ先	守山キャンパス学務課 電話052-778-7101 平日9：00～17：30
入学手続書類等	入学料納付証明書 保証書・身元引受書（保証人2名が必要）（本学所定用紙） 就学承諾書（入学日に在職中の人で入学後も現在の身分を継続される方は、就学に専念できるよう、所属長の「就学承諾書」を提出すること。） 返送用封筒 角形2号、210円切手貼付、宛名明記 1通 【社会人特別選抜】で入学する人は看護師、保健師又は助産師のいずれかの主たる免許証の写し 1枚

※愛知県公立大学法人授業料等徴収規程第7条に基づき、納付した入学金は還付しません。

- 2 入学料の減免について、次のいずれかの項目に該当する場合に、申請により入学料の一部又は全部が免除されることがあります。詳細については、令和5（2023）年2月24日（金）までに問い合わせてください。
 - （1）生活保護法による被保護家庭の子弟である者
 - （2）入学前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者
 - （3）入学前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

※2の内容については、今後変更する可能性があります。

問い合わせ先：長久手キャンパス 学生支援課（電話 0561-76-8828 平日9：00～17：30）

Ⅸ 授業料

- 1 授業料(金額は令和4(2022)年度入学者の金額ですので改定されることがあります。)

期 別	授 業 料	納付期限
前期(4月1日～9月30日)	267,900円	4月30日まで
後期(10月1日～3月31日)	267,900円	10月31日まで

- 2 次のいずれかの項目に該当する場合に、申請により授業料の一部若しくは全部が免除又は徴収延期になることがあります(徴収延期は一般・社会人のみ)。

なお、項目は改定されることがあります。

【一般・社会人】

- (1) 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- (2) 経済的理由により授業料の納付が困難な者
- (3) 申請期限前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者
- (4) 申請期限前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者

詳細については、本学ウェブページ(<https://www.aichi-pu.ac.jp/>)の「学生生活」→「入学科・授業料の減免」にある制度概要「授業料免除・徴収延期制度について」(PDFファイル)をご覧ください。

申請方法(令和5(2023)年2月初旬より掲載予定):各自プリントアウトして、申請書(PDFファイル)を取得してください。

【外国人留学生】

最短在学期間で修了できる見込みがある者
詳細については、問い合わせてください。

※2の内容については、今後変更する可能性があります。

問い合わせ先:長久手キャンパス 学生支援課 (電話 0561-76-8828 平日9:00～17:30)

- 3 その他の必要経費

- ・学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険料
- ・研究・演習・実習のための経費等

Ⅹ 入試結果の開示

愛知県個人情報保護条例に基づき、愛知県立大学大学院入学試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の開示を請求することができます(本人以外は不可)。

- 1 開示請求ができる範囲

学力検査の科目別得点(英語又は小論文、志望別看護学)

- 2 開示請求ができる期間

期間は発表開始時から令和5(2023)年3月22日(水)までの1か月間(ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日および本学が特別に定めた日(入試等)は受付できません。)

- 3 開示請求の受付を行う場所及び時間

愛知県立大学 守山キャンパス学務課

午前9時から午後5時まで(ただし、合格発表日は発表時刻から)

- 4 開示請求に必要な書類

本学大学院受験票及び身分証明書等

- 5 開示の方法

閲覧により開示します。

- 6 その他
電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

XI 長期履修制度

- 1 長期履修制度とは
この制度は、現職看護師など職業を有する等の事由により、通常の修業年限（2年）で修了することが困難な場合、2年を超えて一定の期間（最長4年）にわたり計画的に教育課程を履修して修了するなど、大学院における多様で柔軟な学習機会を提供し、社会人の大学院での学びを支援することを目的としています。
- 2 長期履修を申請できる方
職業を有し就業している方（自営業を含む、常勤・非常勤を問わない）や、育児又は親族の介護を行う必要のある方を対象としています（ただし、修学に支障を及ぼさない範囲のものは除外）。
- 3 授業料（年額）
授業料は、3年ないし4年で履修する場合でも、通常の修業年限（2年）で履修し納める場合と総額は同じで、次のとおりとなります。
定められた金額 × 標準修業年限（2年） ÷ 許可された修業年限
（参考）①修業年限が4年で許可された者の授業料の年額（令和4（2022）年4月1日現在）
 $535,800円 \times 2年 \div 4年 = 267,900円$ （年額）
②修業年限が3年で許可された者の授業料の年額（令和4（2022）年4月1日現在）
 $535,800円 \times 2年 \div 3年 = 357,200円$ （年額）
- 4 申請方法
合格者に対し、あらためて長期履修制度の案内をします。
- 5 申請期限
合格者に対し、別途郵送にて案内します。
- 6 長期履修の可否と通知
申請者に対し、入学前までに郵送にて結果を通知します。
- 7 志望する研究指導担当教員との事前面談について
申請にあたり、研究等のスケジュールに支障がないかどうか、指導を志望する研究指導担当教員へ事前にご相談ください。
- 8 長期履修制度についての問い合わせ先
愛知県立大学 守山キャンパス学務課 （電話 052-778-7101 平日9：00～17：30）

【募集要項2 出願資格（9）】による出願資格の事前審査について

本出願資格による志願者については、下記1の要件を満たすかどうか事前審査を行います。

- 1 出願資格（9）とは、以下の各号全てに該当する者としします。
 - （1）日本国の看護師免許を有し、看護師としての実務経験が5年以上であること。
 - （2）筆頭者として発表（公刊）した論文、または筆頭者として査読のある学会で発表した研究の抄録の提出があること。
なお、短期大学、専修学校（4年未満の専門課程）又は専門学校を卒業した者は、この手続きにより事前審査を受ける必要があります。
- 2 出願資格の事前審査
ウェブページから以下の事前審査書類をダウンロードし、令和4（2022）年12月2日（金）までに提出してください。
（事前審査書類はウェブページ（<https://www.aichi-pu.ac.jp/>）トップページの「受験生の方（入試情報）」→「入試募集要項」→「大学院事前審査申請書類」からダウンロードしてください）
 - （1）入学試験出願資格認定申請書（所定の様式）
 - （2）履歴書（市販のもの）
 - （3）論文または抄録のコピー（出典が分かるよう、表紙などを添付。日本語以外の場合は日本語の要約を添付）
 - （4）返信用封筒（事前審査の結果を通知するので、長型3号封筒に84円切手を貼り、志願者の住所・氏名・郵便番号を明記したもの）
 - （5）その他本研究科が必要とする書類
- 3 事前審査の結果については上記2（4）の返信用封筒により、本人あて通知します。
なお、出願資格があると認定された者は、出願期間中に書類を書留速達郵便で郵送してください（必着）。

【募集要項2 出願資格（10）】による出願資格の事前審査について

本出願資格による志願者については、下記1の要件を満たすかどうか事前審査を行います。

- 1 出願資格（10）とは、次の（1）又は（2）の要件を満たす者をいいます。
 - （1）大学において3年以上在学している者
 - ア 在学期間について
出願時に大学に3年以上在学している者及び令和5（2023）年3月までに大学在学期間が3年に達する見込みの者
 - イ 修得単位について
令和5（2023）年3月末において、90単位以上修得する見込みであること。
 - ウ 成績評価について
令和5（2023）年3月末において、修得単位の2分の1以上が「優」又はA以上の評価（点数評価の場合は、80点以上）を得る見込みであること。
 - （2）外国において学校教育における15年の課程を修了した者
（1）に準じて取り扱う（外国語の証明書については和訳を添付すること）。
- 2 出願資格の事前審査
本学ウェブページから以下の事前審査書類をダウンロードし、令和4（2022）年12月2日（金）までに提出してください。（事前審査書類は愛知県立大学ウェブページ（<https://www.aichi-pu.ac.jp/>）の「受験生の方（入試情報）」→「入試募集要項」→「大学院入試事前審査申請書類」からダウンロードしてください）
 - （1）入学試験出願資格認定申請書（所定の様式）
 - （2）履歴書（市販のもの）
 - （3）成績証明書
 - （4）卒業（見込み）証明書
 - （5）返信用封筒（事前審査の結果を通知するので、長型3号封筒に84円切手を貼り、志願者の住所・氏名・郵便番号を明記したもの）
 - （6）その他本研究科が必要とする書類
- 3 事前審査の結果については、上記2（5）の返信用封筒により、本人あてに通知します。
なお、出願資格があると認定された者は、出願期間中に書類を書留速達郵便で郵送してください（必着）。
- 4 入学試験（筆記及び面接）の結果、合格となった者は令和5（2023）年3月31日（金）までに在学大学（学部）長が発行する成績証明書（3年次修了時までの成績が記載されたもの）を提出すること。

- 5 入学試験（筆記及び面接）で合格と判定されても、令和5（2023）年3月末において上記1（1）ア、イ、ウ又は（2）の条件を満たさない場合は、合格としません。
- 6 本出願資格により入学する者は、在学している大学を退学することになります。
従って、国家試験及び種々の資格試験等の受験資格で、大学卒業を要件としているものについては、受験資格が得られなくなります。

愛知県立大学大学院看護学研究科の案内

博士前期課程には、専門分野として、看護基礎科学、総合看護学、臨床看護学、広域看護学、ウィメンズヘルス・助産学をおき、各専門分野は1～3の研究分野によって構成されます。各研究分野は研究コースを開設し、看護管理学研究分野には認定看護管理者コースを、成人慢性期看護学、小児看護学、老年看護学及び精神看護学研究分野には専門看護師コースを、ウィメンズヘルス・助産学研究分野には高度実践コースを、地域・国際看護学研究分野に公衆衛生看護高度実践コースを開設します。

博士前期課程では優れた看護研究者、看護教育者を育成すると共に、高度な専門知識と実践力を備え看護実践の指導的役割を担うことができる人材を育成します。

看護学研究科博士前期課程

専門分野	看護基礎科学	総合看護学	臨床看護学	広域看護学	ウィメンズヘルス・助産学
研究分野	基礎生体科学 基礎健康科学	基礎看護学 看護教育学 看護管理学 ¹⁾	成人慢性期看護学 ²⁾ 成人急性期看護学 小児看護学 ³⁾	老年看護学 ⁴⁾ 精神看護学 ⁵⁾ 地域・国際看護学 ⁶⁾	ウィメンズヘルス ・助産学 ⁷⁾
専 門 科 目					
共 通 科 目					

注) 研究分野に設置した認定看護管理者コース、専門看護師コース及び高度実践コースの教育課程

認定看護管理者コース 1) 認定看護管理者

専門看護師コース 2) がん看護専門看護師 3) 家族看護専門看護師 4) 老人看護専門看護師 5) 精神看護専門看護師

高度実践コース 6) 所定の科目62単位を修得すると保健師国家試験受験資格を得ることができる。

7) 所定の科目62単位を修得すると助産師国家試験受験資格を得ることができる。

【アドミッションポリシー】

看護学研究科博士前期課程では、上記の目的達成のため、次のような学生を求めています。

- 看護学の高い専門知識・技術を学修する意欲と倫理観を持ち、看護実践の質向上に寄与する意志を有する人
 - 看護学の基礎知識と総合的な学力を有し、柔軟で論理的な思考をもって研究を遂行することができる人
- ※また、選抜試験における求める学生像については大学Webページ内の「大学院看護学研究科アドミッションポリシー」をご確認ください。

【専門看護師・認定看護管理者について】

○専門看護師

日本看護協会による専門看護師制度として、

①看護系大学院修士課程修了者で日本看護系大学協議会が定める専門看護師教育課程基準の所定の単位(総計26単位または38単位)を取得していること。

②実務研修が通算5年以上あり、うち3年間以上は専門看護分野の実務研修であること。

※本学では、平成26(2014)年度から専門看護師カリキュラムにおける履修単位を38単位に変更しました。

○認定看護管理者

日本看護協会による認定看護管理者として、看護師免許を取得後に実務経験が通算5年以上あり(そのうち通算3年以上は看護師長相当以上の看護管理経験があること)、次の①か②のいずれかの要件を満たしている者が認定看護管理者認定審査を受けることができます。

① 認定看護管理者教育課程サードレベルを修了している者

② 看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得している者

【愛知県立大学大学院博士後期課程入学試験における学力試験免除者選考制度について】

愛知県立大学大学院博士後期課程に学内進学を志望する博士前期課程在学学生および3年以内の修了生に対し、大学院博士後期課程入学試験における学力試験を免除する学力試験免除者選考制度があります。

授業科目・担当教員一覧1 令和4（2022）年度

区分	専門分野	研究分野	コース	授業科目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員
共通科目				看護理論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・片岡純教授・牛島佳代准教授・曾田陽子准教授・田上恭子准教授・佐藤美紀准教授
				看護倫理	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・片岡純教授・服部淳子教授・戸田由美子教授・籠玲子講師・非常勤講師
				看護管理論	2	1・2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師・戸田由美子教授
				コンサルテーション論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・非常勤講師
				医療ポルトガル語	2	1・2	前期	スエナガエウニセ准教授(教養教育センター兼任)
				看護学研究方法概論	2	1・2	前期	深田順子教授・古田加代子教授・片岡純教授・宇城令准教授・牛島佳代准教授・片岡由美子准教授
				看護学質的研究法	2	1・2	前期	片岡純教授・神谷撰子准教授・非常勤講師
				多変量解析論	2	1・2	前期	箕浦哲嗣教授
				調査研究法	2	1・2	前期	非常勤講師
				臨床薬理学	2	1・2	前期	非常勤講師・松岡広子准教授・広瀬会里准教授・山田浩雅准教授
				フィジカル・アセスメント	2	1・2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授・戸田由美子教授・山田浩雅准教授・松岡広子准教授・天木伸子講師・片平正人教授
				病態生理学	2	1・2	前期	黒川景教授・片岡純教授・服部淳子教授
				専門科目	看護基礎科学	基礎生体科学研究	感染看護論	2
腫瘍病態学	2	1・2	前期				黒川景教授	
ヒト分子遺伝学	2	1・2	前期				黒川景教授・黒田喜幸講師	
基礎生体科学演習・実習・実験	6	1	通年				清水宣明教授・黒川景教授	
基礎生体科学特別研究	8	1～2	通年			清水宣明教授・黒川景教授		
基礎健康科学研究	運動生理学	2	1・2			前期	非常勤講師	
	家族社会学	2	1・2			後期	牛島佳代准教授・服部淳子教授	
	疫学	2	1・2			後期	小林敏生教授	
	ヘルスプロモーション論	2	1・2		前期	柳澤理子教授・青柳美樹准教授		
	看護人間工学	2	1・2		後期	箕浦哲嗣教授		
	基礎健康科学演習・実習・実験	6	1		通年	箕浦哲嗣教授・小林敏生教授・牛島佳代准教授・田上恭子准教授		
基礎健康科学特別研究	8	1～2	通年		箕浦哲嗣教授・小林敏生教授・牛島佳代准教授・田上恭子准教授			
総合看護学	基礎看護学研究	基礎看護学特論	2		1・2	後期	曾田陽子准教授・佐藤美紀准教授	
		看護援助・技術論	2		1・2	後期	曾田陽子准教授・佐藤美紀准教授	
		基礎看護学演習・実習・実験	6		1	通年	曾田陽子准教授・佐藤美紀准教授・西尾亜理砂講師・籠玲子講師	
		基礎看護学特別研究	8		1～2	通年	曾田陽子准教授・佐藤美紀准教授	
	看護教育学	看護教育学特論	2		1・2	後期	未定	
		教育学特論	2		1・2	前期	非常勤講師	
		専門職教育論	2		1・2	前期	曾田陽子准教授・非常勤講師	
		看護教育学演習・実習・実験	6		1	通年	未定	
看護教育学特別研究	8	1～2	通年		未定			
看護管理学	看護研究	看護政策論	2		1・2	後期	宇城令准教授・非常勤講師	
		看護経済・経営論	2		1・2	後期	宇城令准教授・非常勤講師	
		看護管理学演習・実習・実験	6		1	通年	宇城令准教授・賀沢弥貴講師	
		看護管理学特別研究	8	1～2	通年	宇城令准教授		
	認定看護管理者	人的資源活用論	2	1・2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師・非常勤講師		
		看護組織ダイナミクス論	2	1・2	後期	河邊紅美教授・宇城令准教授・非常勤講師		
		人的資源管理実習	2	1	後期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師		
		医療の質・安全管理実習	2	2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師		
財務管理実習	2	2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師				
看護管理学総合研究	4	1～2	通年	河邊紅美教授・宇城令准教授				

区分	専門分野	研究分野	コース	授業科目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員	
専門科	臨床看護学	成人看護学	研究	成人慢性期看護学特論	2	1・2	後期	片岡純教授・広瀬会里准教授	
				成人内科系疾病論	2	1・2	後期	片平正人教授	
				成人慢性期看護学演習・実習・実験	6	1	通年	片岡純教授・片平正人教授・広瀬会里准教授・尾沼奈緒美講師	
				成人慢性期看護学特別研究	8	1～2	通年	片岡純教授・片平正人教授・広瀬会里准教授	
		慢性的がん看護学	専門（がん看護学）	研究	がん看護理論	2	1・2	前期	片岡純教授
					がん看護援助論	2	1・2	前期	片岡純教授・深田順子教授・広瀬会里准教授・非常勤講師
					緩和ケア特論	2	1・2	前期	片岡純教授・非常勤講師
					緩和ケア方法論	2	1・2	後期	片岡純教授・広瀬会里准教授・非常勤講師
					がん薬物療法看護論	2	1・2	後期	片岡純教授・非常勤講師
					がん看護学導入実習	2	1	後期	片岡純教授・広瀬会里准教授
					がん看護学展開実習	2	2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授
					がん診断・治療学実習	2	2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授
					がん緩和ケア・地域連携実習	2	2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授
					がん看護学統合実習	2	2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授
	がん看護学総合研究	4	1～2	通年	片岡純教授・広瀬会里准教授				
	成人急性期看護学	研究	成人急性期看護学特論	2	1・2	前期	深田順子教授・石光芙美子准教授		
			術後侵襲論	2	1・2	後期	深田順子教授・黒田喜幸講師		
			がんリハビリテーション看護論	2	1・2	後期	深田順子教授・石光芙美子准教授・非常勤講師		
			成人急性期看護学演習・実習・実験	6	1	通年	深田順子教授・石光芙美子准教授		
			成人急性期看護学特別研究	8	1～2	通年	深田順子教授・石光芙美子准教授		
	小児看護学	研究	小児看護学特論	2	1・2	前期	服部淳子教授		
			養育期家族アセスメント・援助論	2	1・2	後期	服部淳子教授・汲田明美講師・非常勤講師		
			小児看護学演習・実習・実験	6	1	通年	服部淳子教授・汲田明美講師		
			小児看護学特別研究	8	1～2	通年	服部淳子教授		
		専門（家族看護学）	家族看護学特論	2	1・2	前期	服部淳子教授・汲田明美講師・非常勤講師		
			家族と健康	2	1・2	前期	服部淳子教授・片岡純教授・広瀬会里准教授・汲田明美講師・非常勤講師		
			家族療法	2	1・2	前期	服部淳子教授・非常勤講師		
			家族看護援助論	2	1・2	後期	服部淳子教授・汲田明美講師・非常勤講師		
家族看護学実践実習			4	1	後期	服部淳子教授・汲田明美講師			
家族看護学機能別実習			4	2	前期	服部淳子教授・汲田明美講師			
家族看護学総合実習			2	2	後期	服部淳子教授・汲田明美講師			
家族看護学総合研究			4	1～2	通年	服部淳子教授			

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員				
専 門 科 目	広 域 学 士 学 位	老 年 学	研 究	老年看護学特論	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授				
				老年医学特論	2	1・2	前期	小林敏生教授・松岡広子准教授				
				老年看護学演習・実習・実験	6	1	通年	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授・天木伸子講師				
				老年看護学特別研究	8	1～2	通年	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授				
		専 門 人 間 学 士 学 位	老 年 学 士 学 位	専 門 人 間 学 士 学 位	研 究	高齢者生活評価論	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授・天木伸子講師		
						老年看護家族関係論	2	1・2	後期	藤野あゆみ教授・非常勤講師		
						在宅老年看護援助論	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・古田加代子教授・深田順子教授・非常勤講師		
						認知症高齢者援助論	2	1・2	後期	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授・天木伸子講師・非常勤講師		
						老年看護学高度実践実習	4	1	後期	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授・天木伸子講師		
						在宅老年看護学実習	2	2	前期	藤野あゆみ教授		
						老年看護学統合実習	4	2	前期	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授・天木伸子講師		
						老年看護学総合研究	4	1～2	通年	藤野あゆみ教授・松岡広子准教授		
		精 神 学 士 学 位	精 神 学 士 学 位	研 究	研 究	精神看護学特論	2	1・2	前期	戸田由美子教授		
						カウンセリング論	2	1・2	前期	田上恭子准教授・山田浩雅准教授		
						精神看護学演習・実習・実験	6	1	通年	戸田由美子教授・山田浩雅准教授		
						精神看護学特別研究	8	1～2	通年	戸田由美子教授・山田浩雅准教授		
				専 門 精 神 学 士 学 位	精 神 学 士 学 位	専 門 精 神 学 士 学 位	研 究	臨床精神看護学特論	2	1・2	前期	戸田由美子教授
								精神健康評価論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授
								精神看護援助論	2	1・2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・非常勤講師
								臨床精神医学	2	1・2	前期	非常勤講師
	精神薬理学							2	1・2	後期	非常勤講師	
	認知行動療法							2	1・2	前期	田上恭子准教授・戸田由美子教授・山田浩雅准教授	
	ストレスマネジメント論							2	1・2	前期	非常勤講師	
	認知行動療法演習							2	1・2	後期	田上恭子准教授・戸田由美子教授・山田浩雅准教授	
	急性期精神看護論							2	1・2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・非常勤講師	
	慢性期精神看護論							2	1・2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・非常勤講師	
	リエゾン精神看護論							2	1・2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・非常勤講師	
	精神看護学治療技術実習							2	1・2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教	
	精神看護学導入実習							2	2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教	
	精神看護学直接ケア実習							4	2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教	
	急性期精神看護学実習							2	2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教	
	慢性期精神看護学実習							2	2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教	
	リエゾン精神看護学実習	2	2	前期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教							
	精神看護学統合実習	1	2	後期	戸田由美子教授・山田浩雅准教授・加藤宏公助教							
	精神看護学総合研究	4	1～2	通年	戸田由美子教授・山田浩雅准教授							

授業科目・担当教員一覧2 令和4（2022）年度（ウイメンズヘルス・助産学研究分野）

区分	専門分野	研究分野	コース	授業科目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員	
共通科目				看護理論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・片岡純教授・牛島佳代准教授・曾田陽子准教授・田上恭子准教授・佐藤美紀准教授	
				看護倫理	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・片岡純教授・服部淳子教授・戸田由美子教授・籠玲子講師・非常勤講師	
				看護管理論	2	1・2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師・戸田由美子教授	
				コンサルテーション論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・非常勤講師	
				医療ポルトガル語	2	1・2	前期	スエナガエウニセ准教授(教養教育センター兼任)	
				看護学研究方法概論	2	1・2	前期	深田順子教授・古田加代子教授・片岡純教授・宇城令准教授・牛島佳代准教授・片岡由美子准教授	
				看護学質的研究法	2	1・2	前期	片岡純教授・神谷摂子准教授・非常勤講師	
				多変量解析論	2	1・2	前期	箕浦哲嗣教授	
				調査研究法	2	1・2	前期	非常勤講師	
				臨床薬理学	2	1・2	前期	非常勤講師・松岡広子准教授・広瀬会里准教授・山田浩雅准教授	
				フィジカル・アセスメント	2	1・2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授・戸田由美子教授・山田浩雅准教授・松岡広子准教授・天木伸子講師・片平正人教授	
				病態生理学	2	1・2	前期	黒川景教授・片岡純教授・服部淳子教授	
専門科目		関連科目		家族社会学	2	1・2	後期	牛島佳代准教授・服部淳子教授	
				ヘルスプロモーション論	2	1・2	前期	柳澤理子教授・青柳美樹准教授	
				カウンセリング論	2	1・2	前期	田上恭子准教授・山田浩雅准教授	
				ストレスマネジメント論	2	1・2	前期	非常勤講師	
				国際看護学特論	2	1・2	前期	柳澤理子教授	
専門科目	ウイメンズヘルス	研究		ウイメンズヘルス特論	2	1・2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・非常勤講師	
				周産期ケア特論	2	1・2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・非常勤講師	
				ウイメンズヘルス演習・実習・実験	6	1	通年	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師	
				ウイメンズヘルス特別研究	8	1～2	通年	大原良子教授・神谷摂子准教授	
	ウイメンズヘルス	実践			ウイメンズヘルス教育論	2	1・2	後期	大原良子教授・神谷摂子准教授・田上恭子准教授
					ウイメンズヘルスマネジメント論	2	1・2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・非常勤講師
					周産期ケア実習	2	1	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教
					ウイメンズヘルス高度実践実習	2	2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師
					ウイメンズヘルスマネジメント実習	2	2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教
					ウイメンズヘルス総合研究	4	1～2	通年	大原良子教授・神谷摂子准教授
					ライフサイクル助産論	2	1・2	前期	神谷摂子准教授・鈴木幸子講師・非常勤講師
					周産期医学特論	2	2	前期	非常勤講師
					乳幼児支援特論	2	1	後期	神谷摂子准教授・非常勤講師
					妊娠期助産論	2	1	前期	鈴木幸子講師・非常勤講師
					分娩期助産論	2	1	前期	神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・非常勤講師
					分娩期助産論演習	2	1	前期	神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教・非常勤講師
					母子保健管理特論	2	1	前期	神谷摂子准教授・清水宣明教授・非常勤講師
					ハイリスク助産管理論	1	2	前期	神谷摂子准教授
					産褥期助産論	2	1	後期	神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師
					助産学実習	5	1	後期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教
助産学総合実習	4	1	後期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教					
継続事例実習	2	1・2	後期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師・勝村友紀助教・米川美那助教					
ハイリスク助産管理実習	2	2	前期	大原良子教授・神谷摂子准教授・三尾亜喜代講師・鈴木幸子講師					

授業科目・担当教員一覧3 令和4(2022)年度 (地域・国際看護学研究分野)

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員	
共通科目				看護理論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・片岡純教授・牛島佳代准教授・曾田陽子准教授・田上恭子准教授・佐藤美紀准教授	
				看護倫理	2	1・2	前期	藤野あゆみ教授・片岡純教授・服部淳子教授・戸田由美子教授・籠玲子講師・非常勤講師	
				看護管理論	2	1・2	前期	河邊紅美教授・宇城令准教授・賀沢弥貴講師・戸田由美子教授	
				コンサルテーション論	2	1・2	後期	戸田由美子教授・非常勤講師	
				医療ポルトガル語	2	1・2	前期	スエナガエウニセ准教授(教養教育センター兼任)	
				看護学研究方法概論	2	1・2	前期	深田順子教授・古田加代子教授・片岡純教授・宇城令准教授・牛島佳代准教授・片岡由美子准教授	
				看護学質的研究法	2	1・2	前期	片岡純教授・神谷撰子准教授・非常勤講師	
				多変量解析論	2	1・2	前期	箕浦哲嗣教授	
				調査研究法	2	1・2	前期	非常勤講師	
				臨床薬理学	2	1・2	前期	非常勤講師・松岡広子准教授・広瀬会里准教授・山田浩雅准教授	
				フィジカル・アセスメント	2	1・2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授・戸田由美子教授・山田浩雅准教授・松岡広子准教授・天木伸子講師・片平正人教授	
				病態生理学	2	1・2	前期	黒川景教授・片岡純教授・服部淳子教授	
専 門 科 目	関 連 科 目			感染看護論	2	1・2	後期	清水宣明教授	
				家族社会学	2	1・2	後期	牛島佳代准教授・服部淳子教授	
				疫学	2	1・2	後期	小林敏生教授	
				ヘルスプロモーション論	2	1・2	前期	柳澤理子教授・青柳美樹准教授	
				家族看護学特論	2	1・2	前期	服部淳子教授・汲田明美講師・非常勤講師	
				家族と健康	2	1・2	前期	服部淳子教授・片岡純教授・広瀬会里准教授・汲田明美講師・非常勤講師	
				カウンセリング論	2	1・2	前期	田上恭子准教授・山田浩雅准教授	
専 門 科 目	広 域 研 究			地域看護学特論	2	1・2	前期	古田加代子教授・柳澤理子教授	
				国際看護学特論	2	1・2	前期	柳澤理子教授	
				在宅ケア論	2	1・2	後期	柳澤理子教授・古田加代子教授・山田浩雅准教授	
				老年保健福祉政策論	2	1・2	後期	松岡広子准教授・古田加代子教授	
				精神保健医療システム論	2	1・2	後期	古田加代子教授・山田浩雅准教授	
				地域・国際看護学演習・実習・実験	6	1	通年	柳澤理子教授・古田加代子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師	
				地域・国際看護学特別研究	8	1~2	通年	柳澤理子教授・古田加代子教授・青柳美樹准教授	
	国 際 看 護 学 実 践				公衆衛生看護学特論	2	1	前期	古田加代子教授・青柳美樹准教授
					対象別保健指導論	2	1	前期	柳澤理子教授・古田加代子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・非常勤講師
					特定集団支援論	2	1	前期	柳澤理子教授・横山加奈講師・非常勤講師
					保健指導技術演習	2	1	後期	古田加代子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教
					コミュニティ・アセスメント演習	2	1	後期	古田加代子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教
					公衆衛生看護管理論	2	2	前期	古田加代子教授・柳澤理子教授・非常勤講師
					保健医療福祉行政論	2	1	前期	非常勤講師
					公共保健政策論	2	2	後期	古田加代子教授・青柳美樹准教授・非常勤講師
学 校 実 践				応用疫学	2	2	前期	柳澤理子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教・非常勤講師	
				公衆衛生看護学実習	3	1	後期	古田加代子教授・柳澤理子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教	
				継続事例支援実習	1	1	後期	古田加代子教授・柳澤理子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教	
				特定集団支援実習	1	1	後期	古田加代子教授・柳澤理子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師・伊藤裕子助教	
				公衆衛生看護管理実習	3	2	通年	古田加代子教授・柳澤理子教授・青柳美樹准教授・横山加奈講師	
公衆衛生看護学総合研究	4	1~2	通年	柳澤理子教授・古田加代子教授・青柳美樹准教授					

2022年度 看護学研究科 博士前期課程 履修ガイド

区分	専門分野	研究分野	授業科目名(新)	開講年次	単位	開講時間	研究コース 必要科目	専門看護師コース				認定看護管理者コース 必要科目	ウェルネスヘルス・助産学		地域・国際看護学 高度実践コース 必要科目	
								コース(認定単位)	がん看護	家族看護	老年看護		精神看護	研究コース 必要科目		高度実践コース 必要科目
									必要科目	必要科目	必要科目		必要科目			
共通科目			看護理論	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○	☆			
			看護倫理	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○	☆			
			看護管理論	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○	★			
			コンサルテーション論	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○	☆			
			医療ポルトガル語	1・2	2	30										
			看護学研究方法概論	1・2	2	30	8単位以上	共通A(2)	○	○	○	○		8単位以上	8単位以上	
			看護学質的研究法	1・2	2	30		共通A(2)								
			多変量解析論	1・2	2	30										
			調査研究法	1・2	2	30										
			臨床薬理学	1・2	2	30		共通B(2)	●	●	●	●				●
			フィジカル・アセスメント	1・2	2	30	制限あり	共通B(2)	●	●	●	●				●
			病態生理学	1・2	2	30		共通B(2)	●	●	●	●				●
			看護学基礎	看護学基礎		感染看護論	1・2	2	30							
腫瘍病態学	1・2	2				30		がん(2)	●							
ヒト分子遺伝学	1・2	2				30										
基礎生体科学演習・実習・実験	1	6				180										
基礎生体科学特別研究	1~2	8				240										
運動生理学	1・2	2				30										
家族社会学	1・2	2				30		家族(2)		●			○	○	●	
疫学	1・2	2				30									●	
ヘルスプロモーション論	1・2	2				30							○	○	●	
看護人間工学	1・2	2				30									●	
基礎健康科学演習・実習・実験	1	6				180										
基礎健康科学特別研究	1~2	8				240										
看護学総合	看護学総合					基礎看護学特論	1・2	2	30							
			看護援助・技術論	1・2	2	30										
			基礎看護学演習・実習・実験	1	6	180										
			基礎看護学特別研究	1~2	8	240										
			看護教育学特論	1・2	2	30										
			教育学特論	1・2	2	30										
			専門職教育論	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○				
			看護教育学演習・実習・実験	1	6	180										
			看護教育学特別研究	1~2	8	240										
			看護政策論	1・2	2	30		共通A(2)	○	○	○	○	★			
			看護経済・経営論	1・2	2	30							★			
			看護管理学演習・実習・実験	1	6	180										
			看護管理学特別研究	1~2	8	240										
看護学門	看護学門		人的資源活用論	1・2	2	30								★		
			看護組織ダイナミクス論	1・2	2	30									★	
			人的資源管理実習	1	2	90									★	
			医療の質・安全管理実習	2	2	90									★	
			財務管理実習	2	2	90									★	
			看護管理学総合研究	1~2	4	120									★	
			成人急性期看護学特論	1・2	2	30										
			成人急性期看護学演習・実習・実験	1	6	180										
			成人急性期看護学特別研究	1~2	8	240										
			成人急性期看護学特論	1・2	2	30	×	がん(2)	●							
			がん看護援助論	1・2	2	30	×	がん(2)	●							
			緩和ケア特論	1・2	2	30	×	がん(2)	●							
			緩和ケア方法論	1・2	2	30	×	がん(2)	●							
がん薬物療法看護論	1・2	2	30	×	がん(2)	●										
がん看護学導入実習	1	2	90	×	がん(2)	●										
がん看護学展開実習	2	2	90	×	がん(2)	●										
がん診断・治療学実習	2	2	90	×	がん(2)	●										
がん緩和ケア・地域連携実習	2	2	90	×	がん(2)	●										
がん看護学統合実習	2	2	90	×	がん(2)	●										
がん看護学総合研究	1~2	4	120	×		●										
看護学臨床	看護学臨床		成人急性期看護学特論	1・2	2	30										
			術後侵襲論	1・2	2	30										
			がんリハビリテーション看護論	1・2	2	30	×	がん(2)	●							
			成人急性期看護学演習・実習・実験	1	6	180										
			成人急性期看護学特別研究	1~2	8	240										
			小児看護学特論	1・2	2	30										
			養育期家族アセスメント・援助論	1・2	2	30		家族(2)		●						
			小児看護学演習・実習・実験	1	6	180										
			小児看護学特別研究	1~2	8	240										
			家族看護学特論	1・2	2	30		家族(2)		●				●		
			家族と健康	1・2	2	30		家族(2)		●				●		
			家族療法	1・2	2	30	×	家族(2)		●						
			家族看護援助論	1・2	2	30	×	家族(2)		●						
家族看護学実践実習	1	4	180	×	家族(4)		●									
家族看護学機能別実習	2	4	180	×	家族(4)		●									
家族看護学総合実習	2	2	90	×	家族(2)		●									
家族看護学総合研究	1~2	4	120	×		●										
看護学広域	看護学広域		老年看護学特論	1・2	2	30		老年(2)								
			老年医学特論	1・2	2	30		老年(2)								
			老年看護学演習・実習・実験	1	6	180										
			老年看護学特別研究	1~2	8	240										
			高齢者生活評価論	1・2	2	30	×	老年(2)		●						
			老年看護学家族関係論	1・2	2	30	×	老年(2)・家庭(2)		●						
			在宅老年看護援助論	1・2	2	30	×	老年(2)		●						
			認知症高齢者援助論	1・2	2	30	×	老年(2)		●						
			老年看護学高度実践実習	1	4	180	×	老年(4)		●						
			在宅老年看護学実習	2	2	90	×	老年(2)		●						
			老年看護学統合実習	2	4	180	×	老年(4)		●						
			老年看護学総合研究	1~2	4	120	×		●							

研究指導担当教員一覧 令和4(2022)年度

専門分野	研究分野	研究指導教員	主たる研究指導テーマ
看護基礎科学	基礎生体学	黒川 景教授	看護教育課程における病理学および基礎医学教育の工夫に関する研究 看護の実践における病理学・病理診断学の役割に関する研究
		清水宣明教授	医療施設、地域社会、および小学校等におけるインフルエンザの流行制御研究 地域末端の集落における災害弱者の地震津波対策についての研究
	基礎健康学	箕浦哲嗣教授	バイオメカニクスに関する測定・数値シミュレーション 統計処理に関する分析・尺度開発 ネットワーク機器・サーバを利用するもの
		小林敏生教授	職域・地域・国際保健医療におけるヘルスプロモーション ストレスの健康影響とストレス対処、SOC、ワークエンゲイジメント ワークライフバランス、余暇を活用したヘルスプロモーション
		牛島佳代准教授	公害・災害後の地域住民の Well-being に関する社会疫学研究 家族・地域の不安定性と子どもの健康・発達に関する研究 危機に瀕した家族・地域のレジリエンスに関する社会疫学研究
	総合看護学	基礎看護学	曾田陽子准教授
看護管理学		河邊紅美教授	看護師の病院経営参画・病院経営 看護管理者育成・人材育成 看護師教育支援・看護補助者教育支援
		宇城 令准教授	医療の安全性と質評価 専門職的自律性およびキャリア開発 看護および看護管理の可視化
臨床看護学	成人慢性期看護学	片岡 純教授	がん患者の看護に関する研究 がん患者のエンパワーメント がん治療に伴う有害事象への看護に関する研究
		片平正人教授	糖尿病、内分泌疾患患者の臨床指標の解析 健診データを用いた数理モデルの構築
	成人急性期看護学	深田順子教授	周術期看護、摂食嚥下障害看護、がんリハビリテーション看護 手術療法・放射線療法を受けるがん患者の看護 看護アセスメントの尺度開発
	小児看護学	服部淳子教授	入院中の子どもに対するプレパレーション 障がいを持つ子どもに対するプレパレーション 家族アセスメント・介入に関する研究

専門分野	研究分野	研究指導教員	主たる研究指導テーマ
広域看護学	地域・国際看護学	柳澤理子教授	地域住民の健康課題や保健行動に関する調査研究 住民等の行動変容を目指した介入研究 国際看護学における次のようなテーマの研究：受療行動、母子保健、感染症対策、生活習慣病、学校保健、保健人材育成、システム評価
		古田加代子教授	高齢者の介護予防に関する研究 高齢者のヘルスプロモーションに関する研究 地域住民の健康課題に対する実践と評価に関する研究 住民主体の地域保健活動に関する研究
	老年看護学	藤野あゆみ教授	高齢者ケアにおける倫理的課題 病院および高齢者施設スタッフの高齢者ケアに関する継続教育 認知症高齢者および要介護高齢者を介護する家族の支援
		松岡広子准教授	高齢者の心理・社会的側面における老化への適応 地域において生活課題を抱える要介護高齢者と家族の支援
	精神看護学	戸田由美子教授	精神障がい者への看護介入に関する研究 精神看護の倫理に関する研究（主にアドボカシーに関連した研究）
	ウィメンズヘルス・助産学	大原良子教授	ウィメンズヘルス・母性看護・助産に関する研究 看護学実習、助産学教育・実習の国際比較に関する研究 周産期の児を失った家族への支援 歴史研究・口述史研究

令和5（2023）年度愛知県立大学大学院 看護学研究科（博士前期課程）入学願書（二次）

		受験番号	※ V 1 5 1						
ふりがな					性 別	男 ・ 女	年 齢	才	
氏名									
生年月日	西暦 年 月 日生								
志望する 研究分野 ・コース	研究分野 () <input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> 認定看護管理者 <input type="checkbox"/> 専門看護師 <input type="checkbox"/> 高度実践	志望する 研究指導教員							
					面談日： 年 月 日				
最終 学歴	一般	西暦 年 月 卒業・卒業見込・学位授与・その他 () 大学 学部 学科							
		学位授与機構 学士							
	専門	西暦 年 月 卒業・卒業見込・その他 () 大学 学部 学科							
		看護専門学校							
ふりがな					入学検定料 30,000円				
現住所	〒 -				入学検定料納付証明書 貼付欄 ◎検定料納付証明書の 原本を貼付してくださ い。 ◎振込金受取書は貼付 の必要ありません。				
	電話 () - 緊急連絡先 () - メール：								
ふりがな					◎振込金受取書は貼付 の必要ありません。				
連絡先	〒 -								
				電話 () -					
(注) 裏面の注意事項をよく読んで記入してください。								※ F B データ確認 年 月 日	

注 意 事 項

1 一般的注意事項

- (1) 黒若しくは青のインク又はボールペンを使用して楷書で明瞭に記入してください。
- (2) 数字は、算用数字を用いて記入してください。
- (3) ※印欄は、記入しないでください。

2 生年月日

西暦で記入してください。

3 性別

男女のどちらかに○を付けてください。

4 年齢

令和5（2023）年4月1日現在の年齢を記入してください。

5 志望する研究分野・コース

- (1) 研究分野名を（ ）内に記入してください。
- (2) コースについては、研究・認定看護管理者・専門看護師・高度実践のいずれかに✓を付けてください。

6 最終学歴

- (1) 西暦で記入してください。
- (2) 卒業・卒業見込等のいずれかに○を付けてください。
- (3) 学位授与機構にて学位を申請された方は、「学位授与」に○を付け、「学位授与機構」と書かれた部分に取得した学位を記載してください。
- (4) その他に○を付けた人は、（ ）内を必ず記入してください。

7 連絡先

現住所と連絡先が同じ場合は、「同上」と記入してください。

令和5（2023）年度

個人調書

愛知県立大学大学院看護学研究科（博士前期課程）		受験番号	※ V151
ふりがな		男	[生年月日]
氏名		女	西暦 年 月 日生
学歴 （高校卒業以降）			
職歴 （勤務場所などを具体的に記載）			
取得免許	看護師（免許番号） 保健師（免許番号） 助産師（免許番号） その他（） <small>（注）保健師・助産師・看護師など取得している免許を記入してください。</small>		
大学院修了 後進路希望			

- （注） 1 裏面に、研究計画の概要等について記入してください。
2 ※印欄は、記入しないでください。

研究計画の概要

主な研究業績とその概要

令和5(2023)年度
(二次)

愛知県立大学大学院看護学研究科

受験写真票

受験番号	※ V151
ふりがな	
氏名	男・女
生年月日	西暦 年 月 日生
志望する 研究分野	
<p>写真貼付欄</p> <p>出願前3か月以内 に撮影した写真の 裏面に氏名を記入 し、全面に「のり」 を塗り貼付してく ださい。</p> <p>縦 4cm × 横 3cm 正 面 上 身 無 帽</p>	

出欠

※印欄は、記入しないでください

令和5(2023)年度
(二次)

愛知県立大学大学院看護学研究科

受験票

受験番号	※ V151								
ふりがな									
氏名	男・女								
生年月日	西暦 年 月 日生								
志望する 研究分野									
<p>《試験実施日》</p> <p>令和5(2023)年2月11日(土)</p> <table border="1"><tr><td colspan="2" style="text-align: center;">試験時間割</td></tr><tr><td>英語</td><td>10:30 ~ 11:30</td></tr><tr><td>志望別 看護学</td><td>12:00 ~ 13:00</td></tr><tr><td>面接</td><td>14:00 ~</td></tr></table> <p>【集合時間 午前10時15分】</p>		試験時間割		英語	10:30 ~ 11:30	志望別 看護学	12:00 ~ 13:00	面接	14:00 ~
試験時間割									
英語	10:30 ~ 11:30								
志望別 看護学	12:00 ~ 13:00								
面接	14:00 ~								

切り離さないこと

注 意 事 項

- 1 この受験票は、大切に保管し、受験の際必ず携帯してください。
また、個人の試験成績の開示請求をするときに必要となりますので、合格発表日より1か月後までにはなくさないようにしてください。
- 2 試験当日は、受験上の諸注意を試験場の掲示板等により確認し、決められた時間までに指定の教室の席に着席してください。
- 3 答案用紙には受験番号を記入し、氏名は書かないようにしてください。
- 4 受験票は受験中、常に机の上に置いてください。

〔試験場〕

愛知県立大学 守山キャンパス 講義棟

名古屋守山区上志段味東谷

JR中央本線 高蔵寺駅下車
愛知環状鉄道

南出口から南へ徒歩18分

令和5（2023）年度愛知県立大学大学院 看護学研究科（博士前期課程） 社会人特別選抜 入学願書（二次）

		受験番号	※ R 1 5 1					
ふりがな					性 別	男 ・ 女	年 齢	
氏名								
生年月日	西暦	年	月	日生				
志望する 研究分野 ・コース	研究分野 () <input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> 認定看護管理者 <input type="checkbox"/> 専門看護師 <input type="checkbox"/> 高度実践	志望する 研究指導教員						
				面談日：	年 月 日			
最終学歴	一般	西暦 年 月 卒業・卒業見込・学位授与・その他 () 大学 学部 学科						
	専門	西暦 年 月 卒業・卒業見込・その他 () 大学 学部 学科 看護専門学校						
ふりがな					入学検定料 30,000円			
現住所	〒 -				入学検定料納付証明書 貼付欄 ◎ 検定料納付証明書の 原本を貼付してください。			
	電話 () - 緊急連絡先 () - メール：							
ふりがな					◎ 振込金受取書は貼付 の必要ありません。			
連絡先	〒 -							
				電話 () -				
(注) 裏面の注意事項をよく読んで記入してください。					※ F B データ確認 年 月 日			

注 意 事 項

1 一般的注意事項

- (1) 黒若しくは青のインク又はボールペンを使用して楷書で明瞭に記入してください。
- (2) 数字は、算用数字を用いて記入してください。
- (3) ※印欄は、記入しないでください。

2 生年月日

西暦で記入してください。

3 性別

男女のどちらかに○を付けてください。

4 年齢

令和5（2023）年4月1日現在の年齢を記入してください。

5 志望する研究分野・コース

- (1) 研究分野名を（ ）内に記入してください。
- (2) コースについては、研究・認定看護管理者・専門看護師・高度実践のいずれかに✓を付けてください。

6 最終学歴

- (1) 西暦で記入してください。
- (2) 卒業・卒業見込等のいずれかに○を付けてください。
- (3) 学位授与機構にて学位を申請された方は、「学位授与」に○を付け、「学位授与機構」と書かれた部分に取得した学位を記載してください。
- (4) その他に○を付けた人は、（ ）内を必ず記入してください。

7 連絡先

現住所と連絡先が同じ場合は、「同上」と記入してください。

令和5（2023）年度

個人調書

社会人特別選抜

愛知県立大学大学院看護学研究科（博士前期課程）		受験番号	※ R 1 5 1
ふりがな		男 ・ 女	[生年月日]
氏名			西暦 年 月 日生
学歴 （高校卒業以降）			
職歴 （勤務場所などを具体的に記載）			
取得免許	看護師（免許番号） 保健師（免許番号） 助産師（免許番号） その他（） <small>（注）保健師・助産師・看護師など取得している免許を記入してください。</small>		
大学院修了 後進路希望			

- (注) 1 裏面に、研究計画の概要等について記入してください。
2 ※印欄は、記入しないでください。

研究計画の概要

主な研究業績とその概要

令和5(2023)年度
(二次)

愛知県立大学大学院看護学研究科
社会人特別選抜

写真票
受験

受験番号 ※ R151	男・女
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日生
志望する 研究分野	
写真貼付欄 出願前3か月以内 に撮影した写真の 裏面に氏名を記入 し、全面に「のり」 を塗り貼付してく ださい。 縦4cm×横3cm 正上無 面身帽	

出欠 ※出席・欠席

※印欄は、記入しないでください

令和5(2023)年度
(二次)

愛知県立大学大学院看護学研究科
社会人特別選抜

受験票
受験

受験番号 ※ R151	男・女
ふりがな	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日生
志望する 研究分野	
《試験実施日》 令和5(2023)年2月11日(土)	
試験時間割	
小論文	10:30 ~ 11:30
志望別 看護学	12:00 ~ 13:00
面接	14:00 ~
【集合時間 午前10時15分】	

切り離さないこと

注 意 事 項

- 1 この受験票は、大切に保管し、受験の際必ず携帯してください。
また、個人の試験成績の開示請求をするときに必要となりますので、合格発表日より1か月後までにはなくさないようにしてください。
- 2 試験当日は、受験上の諸注意を試験場の掲示板等により確認し、決められた時間までに指定の教室の席に着席してください。
- 3 答案用紙には受験番号を記入し、氏名は書かないようにしてください。
- 4 受験票は受験中、常に机の上に置いてください。

[試験場]

愛知県立大学 守山キャンパス 講義棟

名古屋市守山区上志段味東谷

JR中央本線 高蔵寺駅下車
愛知環状鉄道

南出口から南へ徒歩18分

入学検定料の納付に当たっての注意事項

- 令和4(2022)年12月15日以降にあらからじめ振込依頼書により入学検定料を納付のうえ、検定料納付証明書を入学願書の所定欄に貼付してください。
- 太枠内に必要事項を記載の上、全国の金融機関(普通銀行、信託銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗)の窓口で、お振込みください。
- ご依頼人欄は、入学志願者氏名を記載してください。
- ATM(現金自動預払機)、インターネットバンキング等は、利用しないでください。
- 振込手数料は、各自負担してください。
- ゆうちょ銀行・郵便局及びコンビニでは、納付できませんので、ご了解ください。
- この振込用紙は、機械で処理しますので、汚したり、曲げたりしないでください。
- 振込依頼書・受取書・検定料納付証明書は、ミシン線で切り離さずに金融機関の窓口提出してください。

入学検定料納付証明書 (愛知県立大学提出用)

令和5(2023)年度入学検定料					
試験区分	大学院前期	看護学研究科			
整理番号	821				
金額	千	百	円		
	¥	30000			
カナ					
氏名					

※入学願書の所定欄に、必ず貼付すること。

出納済印

振込金受取書 (兼手数料)

(愛知県立大学看護学研究科令和5(2023)年度入学検定料)

令和	年	月	日		
金額	百万	千	円		
	¥	30000			
振込先	三菱UFJ銀行 東海公務部				
受取人	預金種目	口座番号	3506469		
	おなまえ	愛知県立大学学納金口			
ご依頼人	様				
(備考)	821	手数料			

上記の金額正に受け取りました。

(取扱店) _____ 銀行

_____ 店

(取扱店→依頼人)

収入印紙

電信振

振込依頼書

(愛知県立大学看護学研究科令和5(2023)年度入学検定料)

依頼日	令和	年	月	日	電信(普通)	振込先	金額	振込先	手数料	金額	振込先
						三菱UFJ銀行 東海公務部				¥	30000
受取人	預金種目	口座番号	3506469								
	(フリガナ)	アイチケンリツタイガクガクノウキングチ									
	(おなまえ)	愛知県立大学学納金口									
	(おところ)	(電話)0561-64-1117									
	愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3										
ご依頼人	整理番号	フリガナ	(カタカナ)								
	821										
	(漢字)										
	(おところ)	(電話)									
	振替科目										
	返信番号										

- 右欄の本線の中を折り線に沿って記入してください。
- 取扱銀行のお振込み用紙に記入してください。
- 振込金額を訂正したものは受け付けていません。
- 電話振込は、手数料がかかります。
- 整理番号は必ず依頼人欄に打電してください。

ここから切り離して、金融機関の窓口でお振込みください。

ここから切り離して、金融機関の窓口でお振込みください。

<スマホ・携帯電話サイトによる合格者受験番号情報の提供について>

合格発表は、本学構内に掲示することにより実施します。

このサイトによる情報の提供は、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが入学許可通知書及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。

下記URL(携帯電話・スマートフォン・パソコン共通)にアクセスしてください。

<https://daigakujc.jp/aichi-pu/>

携帯電話・スマートフォン
で読み取れます。



入学試験の種類		提供開始日	提供終了日
大学院看護学研究科	博士前期課程（二次）	令和5（2023）年 2月22日（水）	令和5（2023）年 3月1日（水）

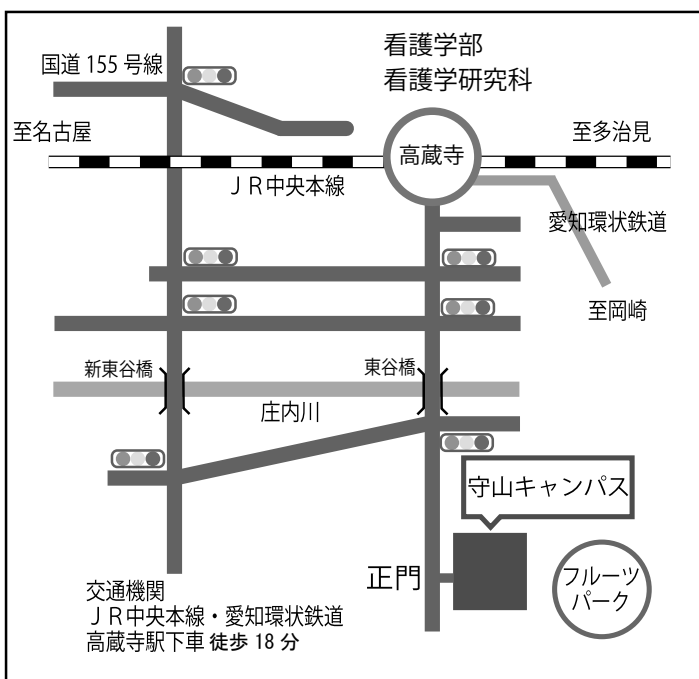
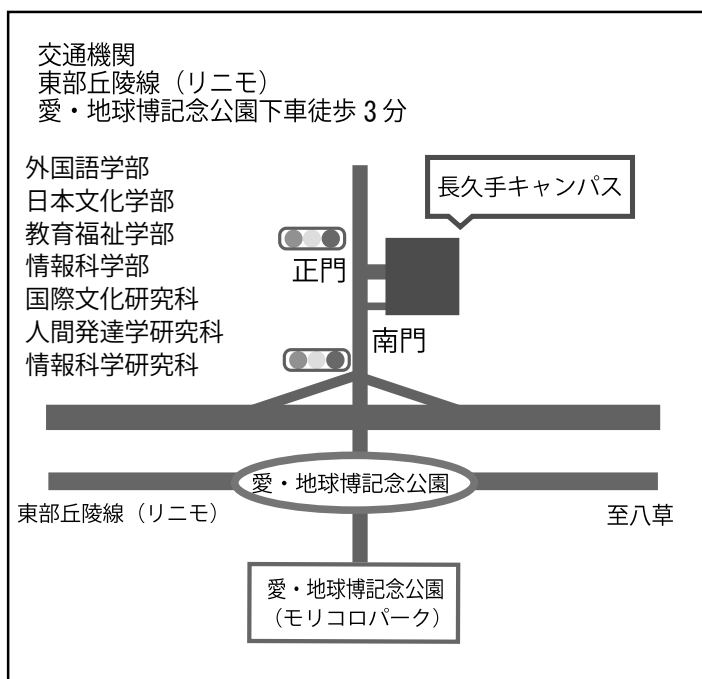
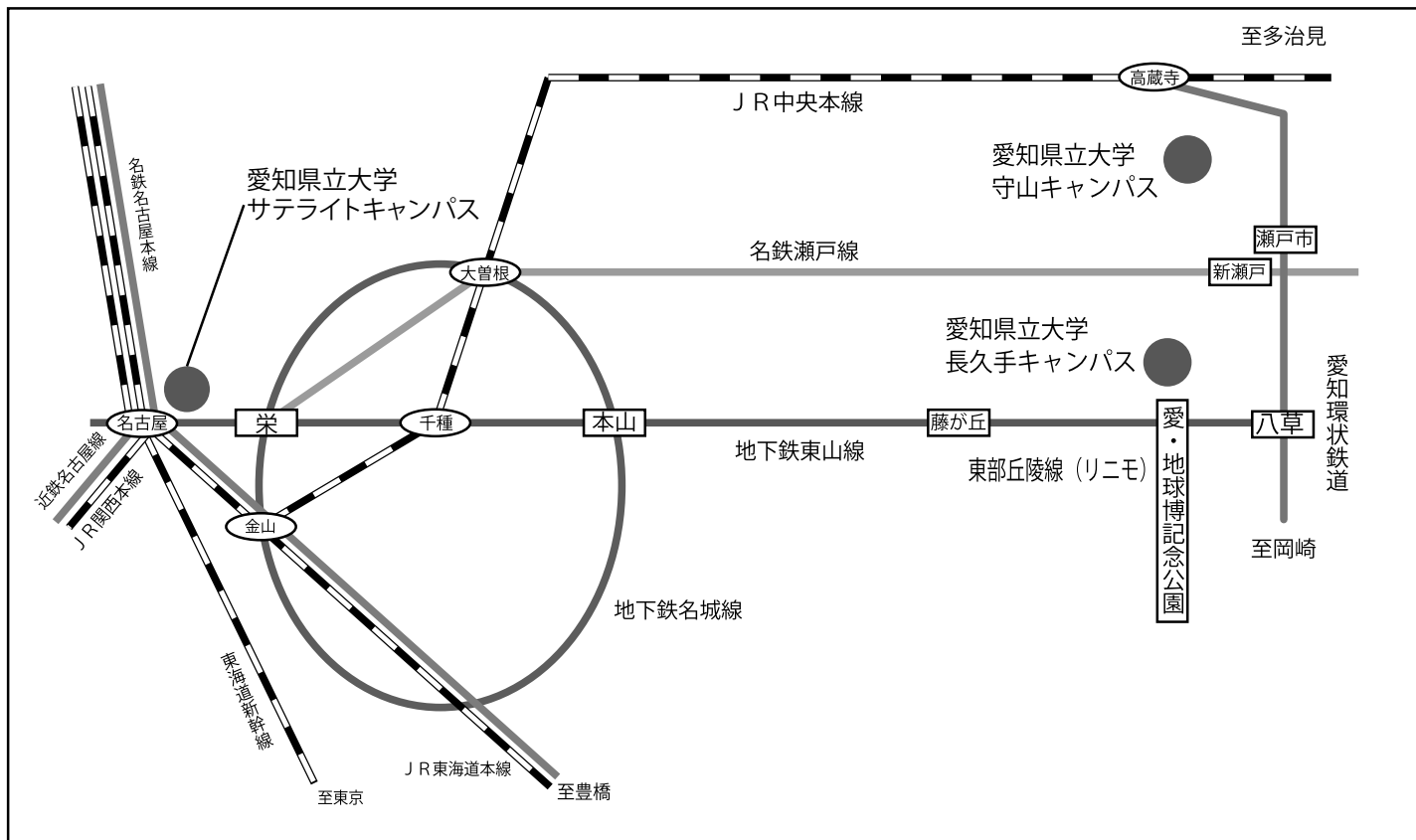
◆注意◆

- 1 この情報提供は、学内掲示による発表時刻から利用することができます。
- 2 本情報提供の「誤作動」や「情報の読み違い」等を理由とした入学手続の遅延は認めません。

<本学近辺における勧誘等にご注意ください>

本学近辺、高蔵寺駅周辺等での合否電報の受付、アンケート及び勧誘等は、本学とは一切関係ありません。したがって、これらによるトラブルには一切関知しませんので十分注意してください。

愛知県立大学案内図



○愛知県立大学 スマホ・携帯電話サイト

本学の各種情報が携帯電話・スマートフォンでも見られます。
<https://daigaku.jc.jp/aichi-pu/>

詳細は移動後のページでご確認ください。



大学公式 WEB サイト
<https://www.aichi-pu.ac.jp/>

【お問い合わせ先】(9:00 ~ 17:30/ 土日祝日を除く)

- 長久手キャンパス
 〒480-1198 (個別郵便番号)
 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522 番 3
 TEL 0561-76-8813 (入試課)
- 守山キャンパス
 〒463-8502 (個別郵便番号)
 名古屋市守山区上志段味東谷
 TEL 052-778-7101 (守山キャンパス学務課)